

令和 4 年度 一般会計決算

忠岡町

夢・希望・感動 あふれるまち



忠岡町イメージキャラクター

ただお課長

令和4年度一般会計決算の概要

○一般会計決算の状況

■歳入決算額 87億6,017万1千円（前年度比8.4%増）

国庫支出金で電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費補助金の増や繰越金が増となったことなどによる。

■歳出決算額 83億3,855万1千円（前年度比11.0%増）

東忠岡地区認定こども園整備工事や町立小中学校体育館床改修工事などで投資的経費が増となったこと、前年度繰越金に係る基金積立金が増となったことなどによる。

○決算収支

令和4年度の歳入歳出差引額（形式収支）は4億2,162万円、実質収支（形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源5,827万9千円を差し引いた額）は3億6,334万1千円の黒字となりました。

また、単年度収支は△1億8,470万2千円、実質単年度収支は4億2,925万円となりました。

（単位：千円）

区 分	4年度	3年度	増減額
① 歳 入 総 額	8,760,171	8,081,072	679,099
② 歳 出 総 額	8,338,551	7,515,371	823,180
③ 形 式 収 支	421,620	565,701	△144,081
④ 翌年度へ繰り越すべき財源	58,279	17,658	40,621
⑤ 実 質 収 支	363,341	548,043	△184,702
⑥ 単 年 度 収 支	△184,702	537,913	△722,615
⑦ 実 質 単 年 度 収 支	429,250	604,894	△175,644

単年度収支 = 今年度実質収支 - 前年度実質収支

実質単年度収支 = 単年度収支 + 積立金 + 繰上償還金 - 積立金取崩し額

○歳入

<歳入決算額の状況>《☆自主財源 ◇依存財源》

(単位:千円;%)

区 分	4年度		3年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
☆ 町 税	2,428,232	27.7	2,380,820	29.5	47,412	2.0
◇ 地 方 譲 与 税	32,530	0.4	34,505	0.4	△1,975	△ 5.7
◇ 利 子 割 交 付 金	1,873	0.0	2,139	0.0	△266	△ 12.4
◇ 配 当 割 交 付 金	15,647	0.2	16,880	0.2	△1,233	△ 7.3
◇ 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	11,198	0.1	18,944	0.2	△7,746	△ 40.9
◇ 地 方 消 費 税 交 付 金	384,563	4.4	377,326	4.7	7,237	1.9
◇ 自 動 車 取 得 税 交 付 金	240	0.0	0	0.0	240	皆増
◇ 環 境 性 能 割 交 付 金	7,187	0.1	6,854	0.1	333	4.9
◇ 法 人 事 業 税 交 付 金	40,116	0.5	30,797	0.4	9,319	30.3
◇ 地 方 特 例 交 付 金	18,887	0.2	41,422	0.5	△22,535	△ 54.4
◇ 地 方 交 付 税	2,016,749	23.0	2,003,715	24.8	13,034	0.7
◇ 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,899	0.0	3,146	0.0	△247	△ 7.9
☆ 分 担 金 及 び 負 担 金	2,138	0.0	2,220	0.0	△82	△ 3.7
☆ 使 用 料 及 び 手 数 料	95,153	1.1	92,978	1.2	2,175	2.3
◇ 国 庫 支 出 金	1,614,906	18.4	1,441,474	17.8	173,432	12.0
◇ 府 支 出 金	572,272	6.5	571,038	7.1	1,234	0.2
☆ 財 産 収 入	37,454	0.4	33,636	0.4	3,818	11.4
☆ 寄 附 金	207,398	2.4	224,063	2.8	△16,665	△ 7.4
☆ 繰 入 金	104,249	1.2	32,054	0.4	72,195	225.2
☆ 繰 越 金	565,701	6.5	17,598	0.2	548,103	3,114.6
☆ 諸 収 入	135,825	1.6	123,354	1.5	12,471	10.1
◇ 町 債	464,954	5.3	626,109	7.8	△161,155	△ 25.7
うち 臨 時 財 政 対 策 債	81,654	0.9	280,809	3.5	△199,155	△ 70.9
歳 入 合 計	8,760,171	100.0	8,081,072	100.0	679,099	8.4

<自主財源と依存財源の状況>

(単位:千円;%)

区 分	4年度		3年度		増 減 額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
自 主 財 源	3,576,150	40.8	2,906,723	36.0	669,427	23.0
依 存 財 源	5,184,021	59.2	5,174,349	64.0	9,672	0.2
合 計	8,760,171	100.0	8,081,072	100.0	679,099	8.4

■町税

○個人住民税 7億8,020万6千円(前年度比 +1,981万円、+2.6%)

○法人町民税 1億6,603万7千円(前年度比 △1,325万2千円、△7.4%)

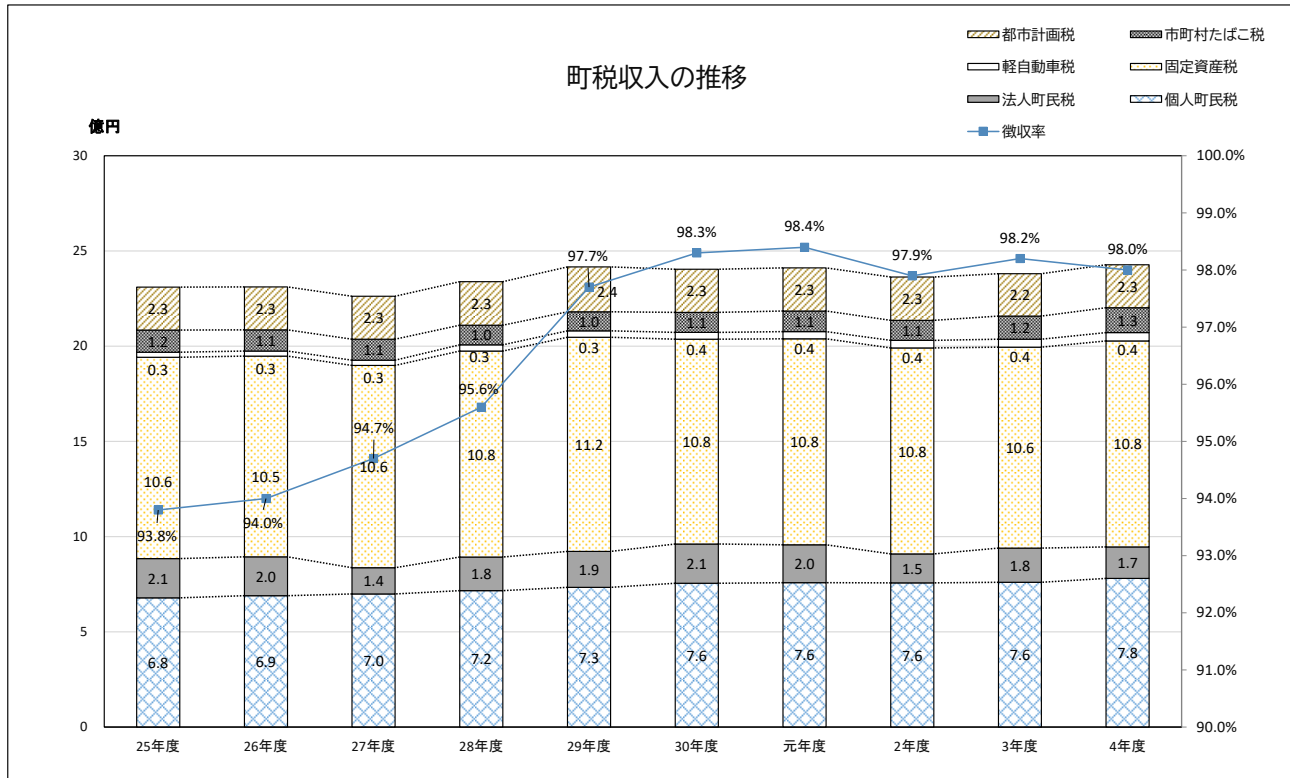
事業者の業績低迷などによる。

○固定資産税 10億8,176万8千円(前年度比 +2,626万4千円、+2.5%)

事業用家屋及び償却資産のコロナ特例の終了などによる増。

○たばこ税 1億3,112万7千円(前年度比 +949万9千円、+7.8%)

売渡本数の増による。



■地方交付税

○普通交付税 17億7,859万1千円(前年度比 +1,226万9千円、+0.7%)

国税収入の伸びによる再算定に伴う増。

○特別交付税 2億3,815万8千円(前年度比 +76万5千円、+0.3%)

■国・府支出金

○国庫支出金 16億1,490万6千円(前年度比 +1億7,343万2千円、+12.0%)

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費補助金などの増による。

○府支出金 5億7,227万2千円(前年度比 +123万4千円、+0.2%)

自立支援給付事業負担金などの増による。

■寄附金 2億739万8千円(前年度比 △1,666万5千円、△7.4%)

ふるさと忠岡応援寄附金の減による。

■**繰入金** 1億424万9千円(前年度比 +7,219万5千円、+225.2%)

愛の福祉基金繰入金などの増による。

■**町債** 4億6,495万4千円(前年度比 △1億6,115万5千円、△25.7%)

クリーンセンター整備事業債や臨時財政対策債などの減による。

○歳出

<目的別歳出決算額>

(単位:千円;%)

区 分	4年度		3年度		増 減 額	増 減 率
	決算額	構 成 比	決算額	構 成 比		
議 会 費	102,715	1.2	97,318	1.3	5,397	5.5
総 務 費	1,732,502	20.8	1,199,493	16.0	533,009	44.4
民 生 費	3,468,791	41.6	2,958,988	39.4	509,803	17.2
衛 生 費	754,242	9.1	986,396	13.1	△232,154	△23.5
労 働 費	1,180	0.0	1,096	0.0	84	7.7
農 林 水 産 業 費	20,061	0.2	19,158	0.2	903	4.7
商 工 費	9,959	0.1	10,206	0.1	△247	△2.4
土 木 費	617,502	7.4	623,231	8.3	△5,729	△0.9
消 防 費	344,551	4.1	320,378	4.3	24,173	7.5
教 育 費	539,277	6.5	540,572	7.2	△1,295	△0.2
公 債 費	747,771	9.0	758,535	10.1	△10,764	△1.4
災 害 復 旧 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合 計	8,338,551	100.0	7,515,371	100.0	823,180	11.0

■**総務費** 17億3,250万2千円(前年度比 +5億3,300万9千円、+44.4%)

財政調整基金積立金などの増による。

■**民生費** 34億6,879万1千円(前年度比 +5億980万3千円、+17.2%)

認定こども園施設型給付費(2・3号認定)や東忠岡地区認定こども園整備事業などの増による。

■**衛生費** 7億5,424万2千円(前年度比 △2億3,215万4千円、△23.5%)

クリーンセンター各機器更新等工事の減による。

■**消防費** 3億4,455万1千円(前年度比 +2,417万3千円、+7.5%)

消防車両整備事業の増による。

■**公債費** 7億4,777万1千円(前年度比 △1,076万4千円、△1.4%)

臨時財政対策債(13年度借入分)や庁舎建設事業債などの償還完了に伴う減による。

<性質別歳出決算額>

(単位:千円;%)

区 分	4年度		3年度		増 減 額	増 減 率
	決算額	構 成 比	決算額	構 成 比		
義 務 的 経 費	3,798,408	45.5	3,747,079	49.9	51,329	1.4
人 件 費	1,447,023	17.3	1,508,566	20.1	△61,543	△4.1
うち退職手当	23,684	0.3	115,516	1.5	△91,832	△79.5
扶 助 費	1,603,614	19.2	1,479,978	19.7	123,636	8.4
公 債 費	747,771	9.0	758,535	10.1	△10,764	△1.4
投 資 的 経 費	780,160	9.4	650,576	8.6	129,584	19.9
そ の 他 経 費	3,759,983	45.1	3,117,716	41.5	642,267	20.6
うち補助費等	777,602	9.3	750,655	10.0	26,947	3.6
うち物件費	1,335,793	16.0	1,303,536	17.3	32,257	2.5
うち積立金	656,472	7.9	128,133	1.7	528,339	412.3
うち繰出金	828,244	9.9	796,342	10.6	31,902	4.0
合 計	8,338,551	100.0	7,515,371	100.0	823,180	11.0

■義務的経費 37億9,840万8千円(前年度比 +5,132万9千円、+1.4%)

○人件費 14億4,702万3千円(前年度比 △6,154万3千円、△4.1%)

退職手当の減による。

○扶助費 16億361万4千円(前年度比 +1億2,363万6千円、+8.4%)

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業などの増による。

■投資的経費 7億8,016万円(前年度比 +1億2,958万4千円、+19.9%)

東忠岡地区認定こども園整備工事や町立小中学校体育館床改修工事などの増による。

■その他経費 37億5,998万3千円(前年度比 +6億4,226万7千円、+20.6%)

○補助費等 7億7,760万2千円(前年度比 +2,694万7千円、+3.6%)

水道基本料金減免に係る負担金の増などによる。

○積立金 6億5,647万2千円(前年度比 +5億2,833万9千円、+412.3%)

前年度決算剰余金の処分に伴う基金積立金の増による。

<特別会計及び企業会計への繰出金>

(単位:千円;%)

区 分	4年度(A)	3年度(B)	増減額(A-B)	増減率
国民健康保険事業勘定特別会計	215,107	209,080	6,027	2.9
介護保険特別会計	301,501	290,925	10,576	3.6
後期高齢者医療特別会計	311,636	296,337	15,299	5.2
下水道事業特別会計	0	0	0	—
小 計	828,244	796,342	31,902	4.0
下水道事業会計	469,000	470,000	△1,000	△0.2
合 計	1,297,244	1,266,342	30,902	2.4

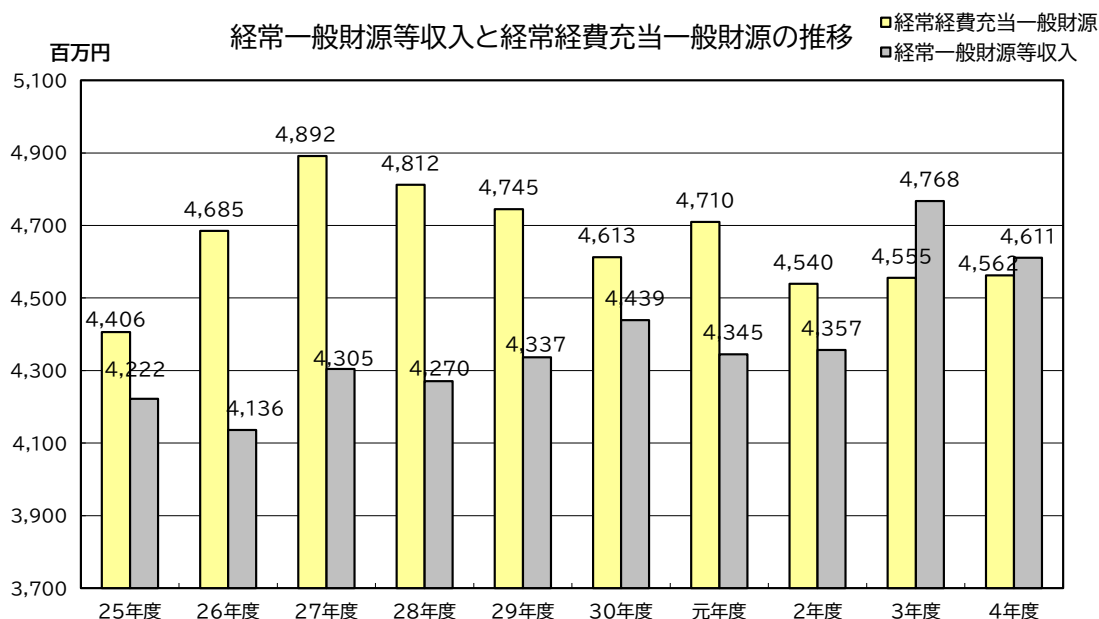
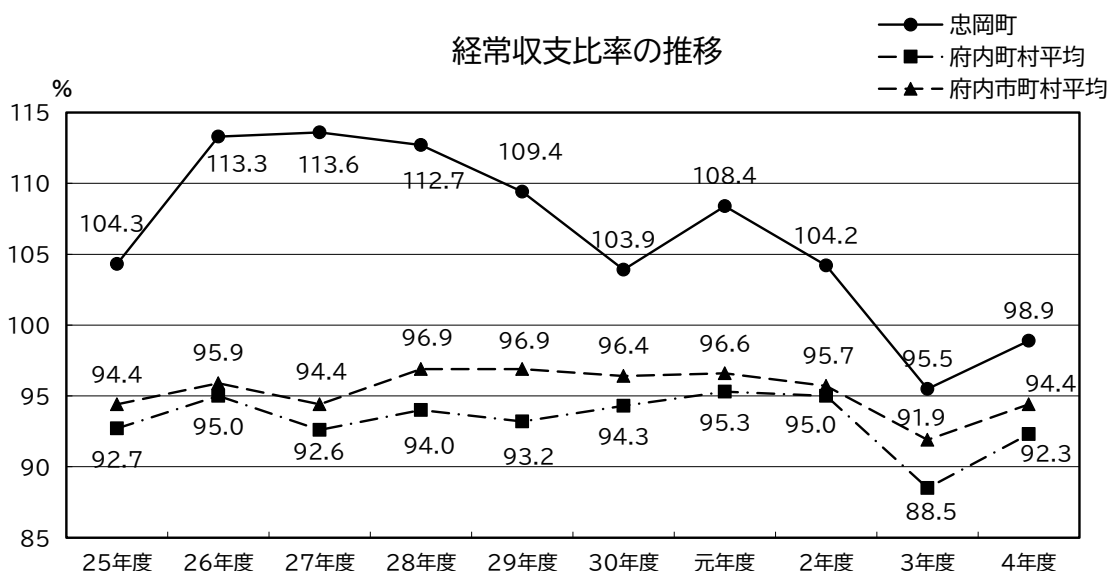
○経常収支比率

経常収支比率は、財政構造の弾力性を判断する指標の一つで、法定普通税や普通交付税などの経常一般財源等収入が、人件費、扶助費及び公債費のような経常的経費にどの程度充当されているか、その割合によって財政構造の弾力性をみようとするものであり、この割合が低いほど財政構造は弾力性があり、行政運営にとって好ましい状態となります。

令和4年度の経常収支比率は98.9%で、前年度(95.5%)と比べ3.4ポイント悪化しました。

その主な理由は、経常収支比率算定式の分母となる経常一般財源等収入において普通交付税が増加したものの、臨時財政対策債が大幅に減少したことによるものです。また、経常経費充当一般財源も前年度と比べ増加しているため、次年度以降、同水準の収入を確保できない、もしくは経費の圧縮がなされなければ、比率は悪化する可能性があり、予断を許さない状況です。

$$\frac{\text{経常経費充当一般財源 } 4,562,185 \text{千円}(4,555,450 \text{千円})}{\text{経常一般財源等収入 } 4,611,184 \text{千円}(4,767,631 \text{千円})} \times 100 = \text{経常収支比率} 98.9\%(95.5\%)$$
 ()書きは、3年度決算数値



○一般会計基金残高の状況

(単位:千円)

区 分		4年度	3年度	2年度
財 政 調 整 基 金		1,269,495	655,543	588,562
	うち ふるさと忠岡応援寄附金分	559,142	493,199	436,223
特定目的基金	公 共 施 設 整 備 基 金	110,560	106,347	92,981
	うち ふるさと忠岡応援寄附金分	101,173	96,961	83,596
	愛 の 福 祉 基 金	192,259	261,355	246,339
	うち ふるさと忠岡応援寄附金分	189,489	258,588	243,575
	国 際 交 流 基 金	54,340	54,339	54,573
	中 小 企 業 振 興 補 助 基 金	0	0	0
	教 育 振 興 基 金	38,568	35,097	35,097
	うち ふるさと忠岡応援寄附金分	3,471	0	0
	霊 園 基 金	13,581	13,899	12,949
	森 林 環 境 譲 与 税 基 金	2,038	2,038	2,038
	新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金	20,000	20,000	20,000
	小 計	431,346	493,075	463,977
合 計		1,700,841	1,148,618	1,052,539

○一般会計町債残高の状況

(単位:千円)

区 分	4年度末	3年度末	2年度末
総 務 債	103,389	143,213	199,042
民 生 債	589,894	254,756	183,064
衛 生 債	710,407	724,436	519,735
土 木 債	168,227	249,168	317,211
消 防 債	288,723	307,301	337,960
教 育 債	990,854	1,089,505	1,166,284
臨 時 財 政 対 策 債	3,264,306	3,494,420	3,515,536
退 職 手 当 債	17,150	49,320	94,650
第三セクター等改革推進債	1,011,000	1,061,600	1,112,200
そ の 他	77,498	88,079	100,236
合 計	7,221,448	7,461,798	7,545,918

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に規定する4指標について

○健全化判断比率

(単位:%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
忠岡町	－	－	6.1	21.1
早期健全化基準	15.0	20.0	25.0	350.0
財政再生基準	20.0	30.0	35.0	

◆実質赤字比率 普通会計(一般会計が対象)の実質赤字額の標準財政規模に対する比率

令和4年度は、歳入で町税や地方交付税などが増加したことにより、実質収支は3億6,334万1千円の黒字となり、実質赤字比率は、基準内となりました。引き続き、健全な運営に努めてまいります。

◆連結実質赤字比率 普通会計に特別会計等を加えた実質赤字額の標準財政規模に対する比率

令和4年度は、全会計において黒字となり、連結実質赤字比率は、基準内となりました。引き続き、健全な運営に努めてまいります。

◆実質公債費比率 一般会計等が負担する町債等に係る元利償還金等の標準財政規模に対する比率

令和4年度は、庁舎建設事業債などが償還完了したことや普通交付税が増となったことなどにより比率が改善しました。引き続き、健全な比率を保持できるような起債発行等に努めてまいります。

◆将来負担比率 本町の全ての会計を対象として、将来負担すべき負債の標準財政規模に対する比率

標準財政規模は横ばいで推移していますが、充当可能基金が増加したことや地方債の返済を着実に実行していることから、数値は年々減少しております。引き続き、過度の将来負担が生じないような財政運営に努めてまいります。

○公営企業における資金不足比率

(単位:%)

	資金不足比率
下水道事業会計	－
早期健全化基準	20.0
財政再生基準	

◆資金不足比率 下水道事業会計における事業規模に対する資金の不足する比率

令和4年度は下水道事業会計において、基準内となっています。

下水道事業会計は、今後、インフラの老朽化に伴う更新事業等に備えるために、適切な経営を実施していく必要があります。